

# ポイント 6 フェルメールの風景画

フェルメールの風景画は2点だけ



《デルフト眺望》1660～61年頃 ハーグ、マウリッツハイス美術館蔵



なぜこの

故郷の街を  
描いたの？

ヒント

フェルメールは短い生涯のほとんどを故郷のデルフトで過ごしたんだよ。デルフトはこの2枚の絵が描かれる数年前に火薬庫の大爆発によって大きく破壊されてしまったんだ。

かいとう  
解答  
A



《小路》1657～58年頃 アムステルダム国立美術館蔵

美術館でのやくそく



展示されている作品にはさわらないでね。



走ったりさわいだりしないでね。



メモをとるときはえんぴつをつか使いましょう。

photo©フェルメール・センター銀座 [編集・発行]そごう美術館 2018年7月

ジュニアガイド

# フェルメール 光の王国展 2018

フェルメール全37点のリ・クリエイト(複製画)で  
350年前の謎を解く



絵画に  
隠された  
謎を解く!

2018年7月28日(土)～9月2日(日)

そごう美術館 [横浜駅東口 そごう横浜店 6階]

〒220-8510 横浜市西区高島2-18-1

電話 045 (465) 5515 そごう美術館直通

<http://www.sogo-seibu.jp/common/museum/>



SOGO

横浜

[www.sogo-gogo.com](http://www.sogo-gogo.com)

# { フェルメールとは? }

謎につつまれた画家

フェルメールは1632年、オランダの運河のある商業都市デルフトに生まれました。21歳頃カタリーナという女性と結婚、30歳で画家組合の理事に任命され、43歳で亡くなります。それ以外わかっていることはほとんどありませんが、残された37点の作品によって、オランダを代表する画家のひとりになっています。

世界に散らばるフェルメール (個人蔵は除く)



- ① オランダ・アムステルダム(国立美術館)
- ② オランダ・ハーグ(マウリッツハイス美術館)
- ③ フランス・パリ(ルーヴル美術館)
- ④ ドイツ・ブラウンシュヴァイク(アントン・ウルリッヒ公美術館)
- ⑤ ドイツ・ベルリン(国立美術館)
- ⑥ ドイツ・ドレスデン(国立美術館)
- ⑦ ドイツ・フランクフルト(シュテーデル美術館)
- ⑧ オーストリア・ウィーン(美術史美術館)
- ⑨ スコットランド・エディンバラ(ナショナル・ギャラリー)
- ⑩ イギリス・ロンドン(ナショナル・ギャラリー)
- ⑪ イギリス・ケンウッド(ケンウッド・ハウス)
- ⑫ アイルランド・ダブリン(ナショナル・ギャラリー)



- ⑬ アメリカ・ボストン(イザベラ・スチュアート・ガードナー美術館) 現在行方不明
- ⑭ アメリカ・ニューヨーク(メロポリタン美術館)
- ⑮ アメリカ・ニューヨーク(フリック・コレクション)
- ⑯ アメリカ・ワシントン(ナショナル・ギャラリー)



- ⑰ 日本・東京(東京国立西洋美術館寄託)

フェルメール6つのポイント

答えは美術館で見てもいい!

## ポイント 1 フェルメールの色

ここが



謎!

フェルメールが

一番多く

使っている色は?

ヒント

鮮やかな青いターバンが目を引くね!



《真珠の耳飾りの少女》1665年頃  
ハーグ、マウリッツハイス美術館蔵



ヒント

女の人の上着もイスも青いね!

解答 A

《青衣の女》1662~64年頃  
アムステルダム国立美術館蔵

## ポイント 2 光の描き方

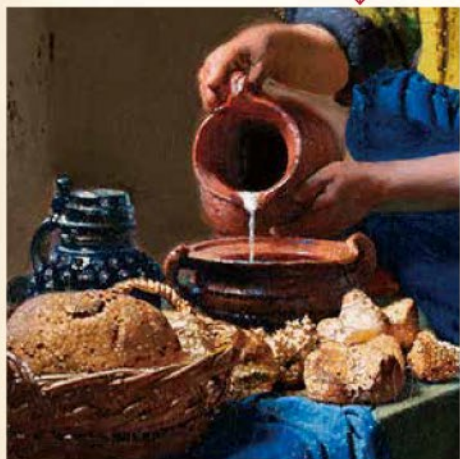
ひかり えが かた  
光の描き方

ここが  
なぜ  
謎!  
しつもん  
質問

ひかり  
なぜ光を  
「粒」のように  
えが  
描けたの?



ぎゅうじゅう そそ おんな んんごら こくりつびじゅつがくせんぞう  
《牛乳を注ぐ女》1658～60年頃 アムステルダム国立美術館蔵

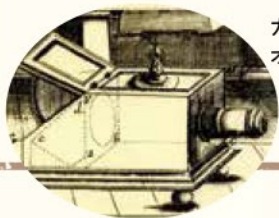


よく見てみよう! /

パンやカゴ、陶器の鍋、  
青い服の上に  
白い光の粒が飛んでいる。

ヒント

フェルメールは絵を描くとき、  
現在のカメラの元  
(カメラ・オブスキュラ)を  
使っていたんだよ。



カメラ・  
オブスキュラ

かいとう  
解答  
A

## ポイント 3 人々の日常

フェルメールは、女性のなにげない日常を絵にしている。

ここが  
なぜ  
謎!  
しつもん  
質問

なぜ同じような  
服を着た人ばかり  
描いているの?

よく見てみよう! /

しん じゅ  
真珠のネックレスを  
鏡に映して長さを  
調節している。



しんじゅ くびかざり しょうじょ んんごら こくりつびじゅつがくせんぞう  
《真珠の首飾りの少女》1664年頃 ベルリン国立美術館蔵

ヒント

白い毛皮のついた黄色い  
上着は、フェルメール家の  
持ち物だったんだよ。

かいとう  
解答  
A



てがみ か おんな んんごら  
《手紙を書く女》1665～66年頃  
ワシントン・ナショナル・ギャラリー蔵

# ポイント4 音楽のある暮らし



《音楽の稽古》1662～65年頃  
ロンドン、バッキンガム王室コレクション蔵

リュート：  
洋梨を半分に切った  
ような形をした弦楽器



《窓辺でリュートを弾く女》1662～63年頃  
ニューヨーク、メトロポリタン美術館蔵

ここが  
なぜ  
謎!

フェルメールの絵には  
なぜ楽器がたくさん  
登場するの?



ヴァージナル：  
小型の鍵盤楽器。  
当時もとても  
高価だった。



復元された  
ヴァージナル

ヒント  
フェルメールの時代には  
家族が集まって楽器の演奏を  
楽しむことが普通に  
行われるようになったんだよ。

解答  
A

# ポイント5 男の人がひとりで登場

男の人がひとりで描かれているのはこの2点だけ

ここが  
なぜ  
謎!

男の人の職業は  
なんだろう?

ヒント  
男の人が  
回しているのは  
星座が描かれた天球儀



《天文学者》1668年頃 パリ、ルーブル美術館蔵



ヒント  
ダンスの上にあるのは  
地球儀

解答  
A

《地理学者》1669年頃  
フランクフルト、シュテーデル美術館蔵